



太陽電池エミュレーション用電源

様々な環境下での太陽電池の挙動を容易に再現

概要

- ・ パワコン出荷試験用に太陽光発電パワコンのPVエミュレーション電源として使用

特徴

- ・ 太陽電池のIV特性カーブを忠実に再現
- ・ 実際の曲線に近い IVカーブを設定可能
- ・ 日射量や温度など、異なるIVカーブを設定可能
- ・ IVカーブは設定時間で、自動変更が可能
- ・ パターン運転により、自動運転可能

ご提案機種

- ・ [双方向直流電源 RZ-Xシリーズ](#)
- ・ [電池模擬ソフトウェア LinkAnyArts-BT](#)

イメージ図

電池模擬運転機能

リチウムイオン電池など二次電池の特性を、電池模擬運転機能により再現します。模擬する電池特性は、専用PCアプリケーションソフトウェア(LinkAnyArts-BT)にて、電池充電率(SOC)に対応した電流・電圧特性(I-V特性)を編集し、簡単に設定することが可能です。設定したI-V特性は、LAN経由または本体単独で実行可能です。

- ・ I-V特性エディタから簡単に特性データが作成できます。CSVファイルから実測特性のインポートも可能です。
- ・ 設定されていないSOCの特性を自動補間し、模擬運転が可能です。
- ・ リアルタイムモニターにて、電池模擬運転の実行状況がわかります。

LinkAnyArts-BT



※本画面はイメージです。
実際の操作画面は、変更になる場合があります。

